



12月4日~12月10日は人権週間

新型コロナウイルス感染症の感染者等に対する偏見・差別、インターネット上における誹謗中傷（ひぼうちゅうしょう）、いじめや虐待、外国人や障害のある人、ハンセン病元患者やその家族などに対する偏見・差別など、様々な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決し、国連の持続可能な開発目標（SDGs）が掲げる「誰一人取り残さない社会」を実現するには、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動をとることが大切ではないでしょうか。

この機会に、人権について改めて考えてみませんか？

（法務省 HP より抜粋）

12月 保健目標 自分も相手も大切にしよう

【自分のことを大切に思う、人のことを大切に思う】

- ① 自分のことが好きと言える（自分を認める心）
- ② 自分のよいところと言える（自分を誇りに思う心）
- ③ 人のよいところを見つけることができる（人を尊重する心）
- ④ がんばっていること、がんばりたいことがある（自分を信じる心）
- ⑤ がんばっている人を応援できる（人を誇りに思う心）
- ⑥ いじめは許さないという言動ができる（みんな平等に思う心）



「自分のことが好きだなんて、おかしい」「自分のよいところを言うなんて、恥ずかしい」思春期真っ只中にあるみんなは、きっとそう思っていると思います。親（大人）への反抗が強くなったり、何かにつけて素直になれなかったり、どうせ自分はとあきらめたり、周りと比較し
kosugi て自分のことが嫌になったり・・・だからこそ、自分をみつめてほしいです。「ご先祖様から受け継いだ大切な命。自分は世界中にたった一人しかいない。嫌なところはあっても、全部まとめて、これが自分。こんな自分だけ、やっぱり好きだな。」って、胸を張って言ってほしいです。自分のことを大切にできる人は、他者も大切にできる人です。他者を大切にできる人は自分のことも大切にできる人です。こうやって、人権を尊重する輪が繋がっていくのです。自分のこと、相手のこと、周りのこと、そして見知らぬ誰かのこと・・・一人一人を大切に作る小さな思いやりの積み重ねが、学校中にあふれる大きな思いやりにつながります。「思いやり」は、にじの丘の誇りです。

「どうしたの？ 良かったら、話を聴かせて」



悲しそうだな、つらそうだな、元気がないな・・・友達のことをそう思ったことはありませんか。「そっとしておいてあげよう」その気持ちも大切ですが、でも、やっぱり声をかけてあげてください。その人が「大丈夫！」と言え、そっと見守ればいいのです。

友達のちょっとした変化に気付き、声をかけることは、少し勇気がいるかもしれませんが、でも、その勇気が友達を救うのです。先生達も近くにいます。相談してください。みんなで一緒に考えましょう。

12月1日は世界エイズデー

まずは、エイズのことを正しく
知ることが大切です！

世界で初めて「H I V（エイズウイルス）」が発見されたのは、1983年のこと。

このウイルスは潜伏期（感染してから症状が現れるまでの期間）が数年から十数年と長く、その間に体内でウイルスが増えていき、免疫力をどんどん低下させてしまいます。最終的には、体内の免疫システムが破壊され、「エイズ」を発病し亡くなってしまうという病気です。治療法が進歩し、薬を飲み続けることによって、免疫力の低下を防ぎ、「エイズ」の発病を遅らせたり、防いだりすることができるようになってきました。でも、感染者に対する差別や偏見はなかなかなくなりません。

エイズについては、性感染症の一つとして、9年生の保健体育で学習しますが、今のみんなに関心をもってもらいたいです。

令和3年度「世界エイズデー」キャンペーンテーマ

レッドリボン30周年～Think Together Again～

エイズが世界的な問題になりつつあった30年前。ニューヨークの芸術家たちが、エイズで亡くなった仲間への追悼と、エイズに苦しむ人々への理解・支援の意思を表明するために運動を始めました。そのときのシンボルが「レッドリボン」です。

30年の間に治療法は進歩し、早期開始すればH I Vに感染していない人と同等の生活

を期待できるようになりました。けれど現状はそうした正確な情報が十分に伝わっているとは言えません。

レッドリボンに宿る意味を原点に立ち返って考え、H I V検査の受検促進や差別・偏見の解消を願うのが、このキャンペーンテーマ。「レッドリボン」に込められた思いは今も変わりません。



リベンジ！歯垢染め出しチェック



kosugi

11月8日（いい歯の日）からの10日間で、歯肉・みがき残しチェックに取り組んでもらいました。ワークシートを見ると、「赤くなった箇所はほとんどない」と答えている人もいましたが、ほとんどの人が、「みがき残しがあった」と書いていました。中には、「もう一度やって、うまみがかけているか、試してみたい」と書いている人もいました。そこで、『リベンジ！ 歯垢染め出しチェック』をします。もう一度染め出しチェックをしたいという人は、保健室に来てください。

しめきり 12月10日

インフルエンザ 流行するの？



手洗い・マスク・3密回避など、徹底して行っている新型コロナウイルス感染予防の効果か、全国的にも昨シーズンのインフルエンザ流行はありませんでした。最近では、新型コロナウイルス感染症が少し落ち着き、人の流れが多くなったこともあり、インフルエンザが流行するのではないかとされています。インフルエンザも予防方法は同じです。一人一人が意識して、適切な行動を心がけましょう。

キーワードは「手洗い！・マスク！・距離！・換気！」